

災害時にペットと一緒に避難するとき これだけは準備したい防災グッズと心構え



ふだんからの心構え

- ワクチン接種と登録
- しつけ・クレートトレーニング
- 避難訓練（ケージに馴らしておく）



詳しくは環境省発行の「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」をご覧ください。

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2506.html

防災グッズ

- 5日分（できれば7日分が望ましい）のドッグフードと飲料水、食器



- 動物の写真、健康メモ



※ワクチン
※予防接種証明書



- 排泄用品、ペットシート

※マナーパンツ
※ビニール袋（排泄物処理用）



- バスタオル、ブラシ、ガムテープ



- リード、首輪、名札



※鑑札



- 簡易ケージ、キャリーケース等



芦別市役所 危機対策課危機対策係

TEL 22-2111（内線211）

○ 災害に備えたしつけと健康管理の例 ○

犬の場合

- 「待て」「おいで」「お座り」「伏せ」などの基本的なしつけを行う。
- ケージ等の中に入ることを嫌がらないように、日頃から慣らしておく。
- 不必要に吠えないしつけを行う。
- 人やほかの動物を怖がったり攻撃的にならないように慣らしておく。
- 決められた場所で排泄ができる。
- 狂犬病予防接種などの各種ワクチン接種を行う。
- 犬フィラリア症など寄生虫の予防、駆除を行う。
- 不妊・去勢手術を行う。

猫の場合

- ケージやキャリーバッグに入ることを嫌がらないように、日頃から慣らしておく。
- 人やほかの動物を怖がらないように慣らしておく。
- 決められた場所で排泄ができる。
- 各種ワクチン接種を行う。
- 寄生虫の予防、駆除を行う。
- 不妊・去勢手術を行う。